

令和7年度 やさしい日本語講座

開催日時： 令和7年9月25日（木） 13:00～15:00

会場： Zoom オンライン開催

講師： やつしるあきえ 氏（『入門・やさしい日本語』認定講師）

参加者： 外国の方と接する機会のある方（愛知県内自治体、日本語ボランティア入門講座受講者含む）
申込者62名/参加者50名

主催：（公財）愛知県国際交流協会 交流共生課 交流共生担当

令和7年度やさしい日本語講座（1回目）「やさしい日本語の基礎」を開催しました。



講師の八代明恵氏

この講座は、地域の外国人住民が増加・多様化する中で、外国人と接する機会のある方々に、情報提供手段として、やさしい日本語に取り組む必要性を意識していただき、やさしい日本語の成り立ちや考え方など基礎的な知識と、身近な生活や仕事で実践できる「伝え方のポイント」を学ぶ場として開催しました。

講師には『入門・やさしい日本語』認定講師の八代明恵氏をお招きし、講義とグループワークを組み合わせた参加型のオンライン講座として行いました。

【主な講座内容】

前半は、講師の自己紹介と異文化体験を通して「日本の中にも異文化がある」視点を共有し、外国人住民の増加や多言語対応の限界から、やさしい日本語の必要性を確認しました。あわせて、「優しさ」と「簡単さ」を両立させるやさしい日本語の考え方や、「ハサミの法則」など実践のポイントを紹介しました。

後半は、「運転見合わせ」「ヘルプマーク」などのテーマで“やさしい日本語の3文”を作成するワークを実施。参加者が作成した表現に対して、講師からは伝わりやすさの観点から丁寧なフィードバックがありました。

やさしい日本語のキーワード 「ハサミの法則」

- ・はっきり言う
- ・さいごまで言う
- ・みじかく言う

ハサミの法則

【参加者の感想など】

今回の講座では、やさしい日本語の基本的な考え方から、日常の活動でも活かせる表現の工夫まで、体系的に学ぶことができました。

参加者からは、「やさしい日本語は多文化共生に向けたマナー」、「『やさしい』の程度は相手にあわせて調整する」など、印象的なキーワードがたくさんあったとお声や、「外国人と接するとき、まずはゆっくりと日本語で話してもよいのだと自信が持てた」といった前向きな意見も見られました。

オンラインでの実施でしたが、ブレイクアウトルームでの意見交換やワークショップを通じて、多様な立場の参加者が互いの視点を共有する学びの場となりました。アンケート結果からも、本講座が実践につながる有意義な機会となったことがうかがえました。

（公財）愛知県国際交流協会 交流共生課 交流共生担当

URL：<https://www2.aia.aichi.jp>

